

一、中西竹法の名係、如何ヲ不明全圖ヲ要ルセサルコト
 昭和十三年八月廿六日

手原國産工業名會社 代表者 平原重吉
 後 業 員 西竹大 印

(Faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side)



特務二親第一三三六號
 昭和十三年九月九日
 警視總監 安倍源基

内務大臣 末次信正殿
 厚生大臣 木下幸山殿

藤平金網工場の労働争議ニ關スル件

要旨 八月廿七日藤平金網工場ヨリテハ労働使司判限テテ事業協定ノ成立ニ至ラズ後東京府立川町取調
 小松名ニ對シ解雇ニシテ之ヲ労働争議案生テ知人關東木村産業労働組合田中治英
 名義ヲ得テテ藤平金網工場ヨリテハ労働使司判限テテ事業協定ノ成立ニ至ラズ後東京府立川町取調

標記工場ニ於テハ物資統制ノ影響ニヨリ事業縮小ノ為メ職工
 解雇ニ發端労働争議發生ニ解決セラルル其ノ状況凡記ノ通りニ有

記